

野村クラウドコンピューティング& スマートグリッド関連株投信 Aコース/Bコース

運用報告書(全体版)

第9期(決算日2019年5月7日)

作成対象期間(2018年4月28日~2019年5月7日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。

なお、当ファンドは、2019年1月18日に信託期間を延長する約款変更を行い、信託期間終了日は2025年4月28日となりましたので、ご留意下さい。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | Aコース | Bコース |
|--------|--|--|
| 商品分類 | 追加型投信/内外/株式 | |
| 信託期間 | 2010年4月16日から2025年4月28日までです。 | |
| 運用方針 | 野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として世界のクラウドコンピューティング関連企業の株式およびスマートグリッド関連企業の株式に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。 | 野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として世界のクラウドコンピューティング関連企業の株式およびスマートグリッド関連企業の株式に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。 |
| 主な投資対象 | 野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 Aコース/Bコース | マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。 |
| | マザーファンド | 世界のクラウドコンピューティング関連企業の株式およびスマートグリッド関連企業の株式を主要投資対象とします。 |
| 主な投資制限 | 野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 Aコース/Bコース | 株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 |
| | マザーファンド | 株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。 |
| 分配方針 | 毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。 | |

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時~午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準 (分配落) | 基準価額 | | | 株組 入比 | 式率 | 株先 物比 | 式率 | 純資 産額 |
|----------------|-------------|------|----|----------|----------|-----------|----------|-----------|------------|
| | | 税分 | 込配 | み金 | | | | | |
| 5期(2015年4月27日) | 円 14,035 | | | 円 725 | | % 14.2 | | % 99.3 | 百万円 822 |
| 6期(2016年4月27日) | 11,702 | | | 450 | | △13.4 | | 96.6 | 1,304 |
| 7期(2017年4月27日) | 13,844 | | | 700 | | 24.3 | | 92.5 | 1,526 |
| 8期(2018年4月27日) | 15,947 | | | 800 | | 21.0 | | 95.4 | 2,488 |
| 9期(2019年5月7日) | 16,382 | | | 860 | | 8.1 | | 94.0 | 4,308 |

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っておらず、また、当ファンドの主要投資対象であるクラウドコンピューティング関連企業およびスマートグリッド関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準 | 基準価額 | | 株組 入比 | 式率 | 株先 物比 | 式率 |
|--------------------|-------------|------|---|----------|--------|-----------|--------|
| | | 騰 | 落 | | | | |
| (期首) 2018年4月27日 | 円 15,947 | | | | % — | % 95.4 | % — |
| 5月末 | 16,966 | | | 6.4 | 89.4 | — | — |
| 6月末 | 16,566 | | | 3.9 | 95.2 | — | — |
| 7月末 | 16,492 | | | 3.4 | 94.7 | — | — |
| 8月末 | 17,291 | | | 8.4 | 95.6 | — | — |
| 9月末 | 16,846 | | | 5.6 | 97.7 | — | — |
| 10月末 | 14,561 | | | △ 8.7 | 95.9 | — | — |
| 11月末 | 14,820 | | | △ 7.1 | 95.0 | — | — |
| 12月末 | 13,585 | | | △14.8 | 96.0 | — | — |
| 2019年1月末 | 15,012 | | | △ 5.9 | 98.0 | — | — |
| 2月末 | 16,387 | | | 2.8 | 97.7 | — | — |
| 3月末 | 16,206 | | | 1.6 | 91.7 | — | — |
| 4月末 | 17,360 | | | 8.9 | 94.0 | — | — |
| (期末) 2019年5月7日 | 17,242 | | | 8.1 | 94.0 | — | — |

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Bコース>

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準 (分配落) | 基準価額 | | | 株組 入比 | 式率 | 株先 物比 | 式率 | 純資 産額 |
|----------------|-------------|------|-------|----|----------|------|----------|----|--------------|
| | | 税分 | 込配 | み金 | | | | | |
| 5期(2015年4月27日) | 円 18,064 | | 900 | | 32.5 | 99.5 | — | — | 百万円 9,649 |
| 6期(2016年4月27日) | 14,028 | | 720 | | △18.4 | 96.3 | — | — | 6,095 |
| 7期(2017年4月27日) | 16,839 | | 880 | | 26.3 | 93.2 | — | — | 5,983 |
| 8期(2018年4月27日) | 19,332 | | 1,000 | | 20.7 | 95.6 | — | — | 7,665 |
| 9期(2019年5月7日) | 20,567 | | 1,090 | | 12.0 | 94.0 | — | — | 11,178 |

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っておらず、また、当ファンドの主要投資対象であるクラウドコンピューティング関連企業およびスマートグリッド関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準 | 基準価額 | | 株組 入比 | 式率 | 株先 物比 | 式率 |
|--------------------|-------------|------|---|----------|------|----------|----|
| | | 騰 | 落 | | | | |
| (期首) 2018年4月27日 | 円 19,332 | | | — | 95.6 | — | — |
| 5月末 | 20,503 | | | 6.1 | 89.4 | — | — |
| 6月末 | 20,378 | | | 5.4 | 95.0 | — | — |
| 7月末 | 20,413 | | | 5.6 | 94.6 | — | — |
| 8月末 | 21,439 | | | 10.9 | 95.6 | — | — |
| 9月末 | 21,334 | | | 10.4 | 97.7 | — | — |
| 10月末 | 18,417 | | | △4.7 | 95.9 | — | — |
| 11月末 | 18,831 | | | △2.6 | 95.0 | — | — |
| 12月末 | 16,900 | | | △12.6 | 96.1 | — | — |
| 2019年1月末 | 18,427 | | | △4.7 | 98.1 | — | — |
| 2月末 | 20,498 | | | 6.0 | 97.7 | — | — |
| 3月末 | 20,333 | | | 5.2 | 91.5 | — | — |
| 4月末 | 21,995 | | | 13.8 | 94.1 | — | — |
| (期末) 2019年5月7日 | 21,657 | | | 12.0 | 94.0 | — | — |

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：15,947円

期末：16,382円 (既払分配金(税込み)：860円)

騰落率： 8.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2018年4月27日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首15,947円から期末16,382円になりました。

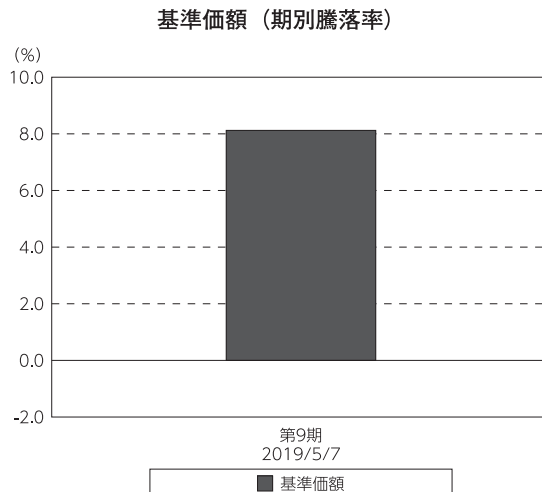
- ・ 2018年5月、米国の主要企業の1-3月期決算が好調であったことや4月の雇用統計で賃金上昇が伸び悩んだことで利上げペースが緩やかになると見られたことなどから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 10月、米長期金利が上昇したことや、米中貿易摩擦の長期化が懸念され世界経済の先行きを不安視する見方が広がったことなどから、株式市場が下落したこと。
- ・ 12月、カナダ当局による中国通信機器大手企業の幹部逮捕などを受けた米中貿易摩擦懸念の再燃や米景気減速への警戒感などを背景に、株式市場が下落したこと。
- ・ 2019年1月、米国の主要企業の2018年10-12月期決算が堅調な滑り出しとなったことや、FRB(米連邦準備制度理事会)が金融引き締めに慎重な姿勢を表明したことなどから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 2月、米中貿易協議の進展や米政府機関の再閉鎖回避への期待が高まったことなどから、株式市場が上昇したこと。

<Aコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っておらず、また、当ファンドの主要投資対象であるクラウドコンピューティング関連企業およびスマートグリッド関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Aコースで1万口当たり860円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

| 項目 | 第9期 |
|-----------|--------------------------|
| | 2018年4月28日～ 2019年5月7日 |
| 当期分配金 | 860 |
| (対基準価額比率) | 4.988% |
| 当期の収益 | 774 |
| 当期の収益以外 | 85 |
| 翌期繰越分配対象額 | 6,382 |

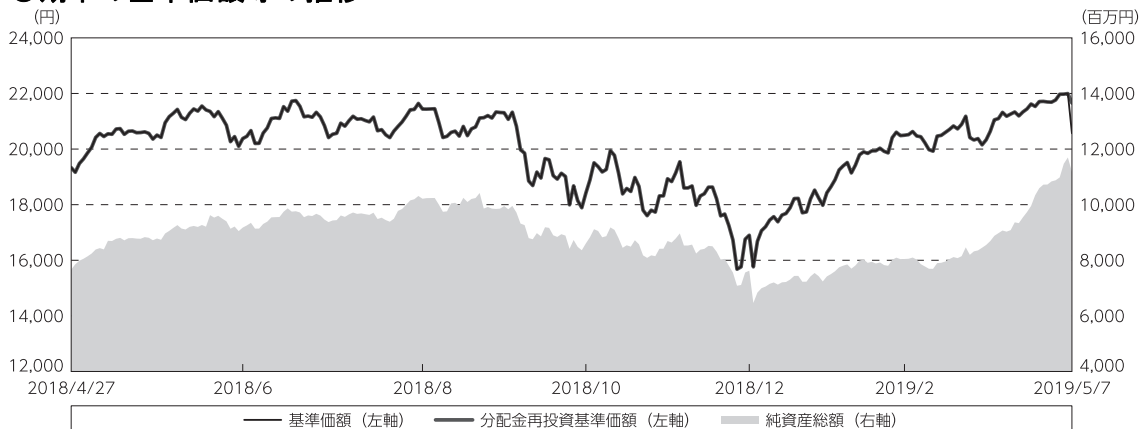
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：19,332円

期末：20,567円 (既払分配金(税込み)：1,090円)

騰落率： 12.0% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2018年4月27日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首19,332円から期末20,567円になりました。

- ・2018年5月、米国の主要企業の1-3月期決算が好調であったことや4月の雇用統計で賃金上昇が伸び悩んだことで利上げペースが緩やかになると見られたことなどから、株式市場が上昇したこと。
- ・10月、米長期金利が上昇したことや、米中貿易摩擦の長期化が懸念され世界経済の先行きを不安視する見方が広がったことなどから、株式市場が下落したこと。
- ・12月、カナダ当局による中国通信機器大手企業の幹部逮捕などを受けた米中貿易摩擦懸念の再燃や米景気減速への警戒感などを背景に、株式市場が下落したこと。また、米政権運営の不透明感や世界的な株安を受け投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景にドル安・円高となったこと。
- ・2019年1月、米国の主要企業の2018年10-12月期決算が堅調な滑り出しとなったことや、FRB(米連邦準備制度理事会)が金融引き締めには慎重な姿勢を表明したことなどから、株式市場が上昇したこと。

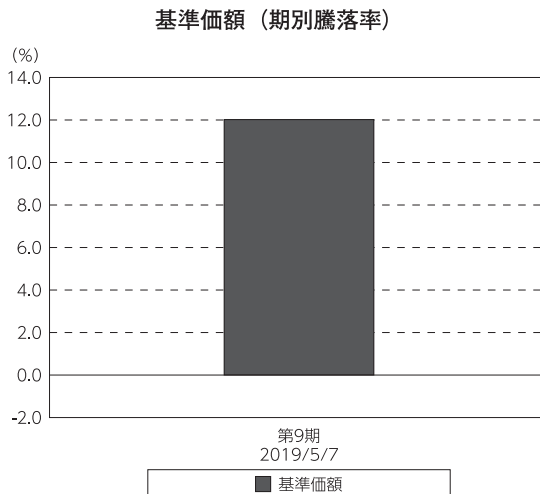
<Bコース>

- ・ 2月、米中貿易協議の進展や米政府機関の再閉鎖回避への期待が高まったことなどから、株式市場が上昇したこと。また、貿易協議の進展への期待などを背景に投資家のリスク回避姿勢が弱まったことから、ドル高・円安となったこと。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っておらず、また、当ファンドの主要投資対象であるクラウドコンピューティング関連企業およびスマートグリッド関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Bコースで1万口当たり1,090円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

| 項 目 | 第9期 |
|-----------|--------------------------|
| | 2018年4月28日～ 2019年5月7日 |
| 当期分配金 | 1,090 |
| (対基準価額比率) | 5.033% |
| 当期の収益 | 1,090 |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 10,566 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Aコース/Bコース>

○投資環境

期中の世界株式市場は、2018年の年末にかけ米中貿易摩擦が深刻化するという懸念が高まり大きく下落しました。2019年の年初からは、米中貿易摩擦の緩和期待やFRBの金融政策緩和期待が高まったことを背景に大きく上昇し、期を通じては上昇となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

〔野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 Aコース〕および〔野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 Bコース〕は、主要投資対象である〔野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れました。

〔野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド〕

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- ・世界的な情報技術等の発展、普及により恩恵を受けると考えられる、世界のクラウドコンピューティング関連企業の株式およびスマートグリッド関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、株価の割安度、流動性等を勘案した上で投資銘柄を選定しました。クラウドコンピューティング関連企業とは、ハードウェア機能、ソフトウェア機能、アプリケーション等の様々なサービスを、インターネットを通じて提供する企業や、それら機能やサービスを提供するための媒体となる通信機器を製造する企業等をいいます。また、スマートグリッド関連企業とは、スマートグリッド構築にあたって、電力情報の双方向化、電源の分散化、電力供給の安定化等に寄与する、通信・制御システムを提供する企業や、送配電網関連機器や電力貯蔵装置等を製造する企業等をいいます。
- ・バリュエーション（投資価値評価）の観点から銘柄入れ替えや投資比率の変更を行いました。具体的には、米国のソフトウェアメーカーなどを買い増しし、米国のインターネットメディア会社などを一部売却しました。

<Aコース/Bコース>

[野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 Aコース]

・ **株式組入比率**

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

・ **為替ヘッジ**

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建て資産に対して対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 Bコース]

・ **株式組入比率**

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

・ **為替ヘッジ**

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行いませんでした。

<Aコース/Bコース>

◎今後の運用方針

[野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 Aコース]

主要投資対象である〔野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド〕 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

[野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 Bコース]

主要投資対象である〔野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド〕 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行わない方針です。

[野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド]

- ・世界的な情報技術等の発展、普及により恩恵を受けると考えられる、世界のクラウドコンピューティング関連企業の株式およびスマートグリッド関連企業の株式に引き続き投資をしていきます。
- ・テクノロジー分野においては、クラウド導入が今後も大きな流れであり続けると考えています。一方で、市場心理の変化や予期せぬ成長鈍化などにより株価変動が大きくなることも考えられるので、市場のリスクに注視してまいります。引き続き、組入候補銘柄を精査し、投資価値があると判断した銘柄をポートフォリオに組み入れていきたいと考えております。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<Aコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年4月28日～2019年5月7日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|----------|------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 円 314 | % 1.964 | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| (投 信 会 社) | (178) | (1.110) | ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等 |
| (販 売 会 社) | (124) | (0.777) | 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等 |
| (受 託 会 社) | (12) | (0.078) | ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等 |
| (b) 有 価 証 券 取 引 税 | 7 | 0.046 | (b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (株 式) | (7) | (0.046) | |
| (c) そ の 他 費 用 | 4 | 0.022 | (c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| (保 管 費 用) | (3) | (0.018) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| (監 査 費 用) | (1) | (0.003) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (そ の 他) | (0) | (0.000) | 信託事務の処理に要するその他の諸費用 |
| 合 計 | 325 | 2.032 | |
| 期中の平均基準価額は、16,003円です。 | | | |

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況

(2018年4月28日～2019年5月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘柄 | 設定 | | 解約 | |
|---------------------------------------|-----------------|-----------------|---------------|-----------------|
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| 野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド | 千口 1,052,825 | 千円 3,329,990 | 千口 654,823 | 千円 1,996,242 |

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2018年4月28日～2019年5月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項目 | 当期 | |
|---------------------|---------------------------------------|--|
| | 野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド | |
| (a) 期中の株式売買金額 | 15,992,845千円 | |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 11,256,942千円 | |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 1.42 | |

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年4月28日～2019年5月7日)

利害関係人との取引状況

<野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 Aコース>

| 区分 | 買付額等 A | | | 売付額等 C | | |
|--------|-----------------|----------|---------------|-----------------|----------|--|
| | うち利害関係人との取引状況 B | B/A | | うち利害関係人との取引状況 D | D/C | |
| 為替先物取引 | 百万円 45 | % 0.4 | 百万円 13,127 | 百万円 283 | % 2.2 | |

<野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド>

| 区分 | 買付額等 A | | | 売付額等 C | | |
|--------|-----------------|----------|--------------|-----------------|----------|--|
| | うち利害関係人との取引状況 B | B/A | | うち利害関係人との取引状況 D | D/C | |
| 為替直物取引 | 百万円 278 | % 4.0 | 百万円 2,951 | 百万円 112 | % 3.8 | |

平均保有割合 24.4%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

<Aコース>

○組入資産の明細

(2019年5月7日現在)

親投資信託残高

| 銘 柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|---------------------------------------|---------|-----------|-----------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| 野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド | 891,795 | 1,289,796 | 4,289,477 |

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2019年5月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|---------------------------------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド | 4,289,477 | 93.6 |
| コール・ローン等、その他 | 292,524 | 6.4 |
| 投資信託財産総額 | 4,582,001 | 100.0 |

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(15,222,773千円)の投資信託財産総額(16,242,190千円)に対する比率は93.7%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=110.69円、1香港ドル=14.11円、1ウォン=0.0945円。

<Aコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年5月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|--|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 8,644,986,489 |
| コール・ローン等 | 53,551,108 |
| 野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド(評価額) | 4,289,477,876 |
| 未収入金 | 4,301,957,505 |
| (B) 負債 | 4,336,497,169 |
| 未払金 | 4,066,395,960 |
| 未払収益分配金 | 226,178,238 |
| 未払解約金 | 16,619,766 |
| 未払信託報酬 | 27,256,963 |
| 未払利息 | 106 |
| その他未払費用 | 46,136 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 4,308,489,320 |
| 元本 | 2,629,979,513 |
| 次期繰越損益金 | 1,678,509,807 |
| (D) 受益権総口数 | 2,629,979,513口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 16,382円 |

(注) 期首元本額は1,560,314,855円、期中追加設定元本額は1,735,781,126円、期中一部解約元本額は666,116,468円、1口当たり純資産額は1,6382円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額71,992,263円。(野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド)

○損益の状況 (2018年4月28日～2019年5月7日)

| 項 目 | 当 期 |
|--------------------|------------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | △ 32,805 |
| 支払利息 | △ 32,805 |
| (B) 有価証券売買損益 | 259,211,557 |
| 売買益 | 549,900,841 |
| 売買損 | △ 290,689,284 |
| (C) 信託報酬等 | △ 55,558,566 |
| (D) 当期繰越損益金(A+B+C) | 203,620,186 |
| (E) 前期繰越損益金 | 73,989,080 |
| (F) 追加信託差損益金 | 1,627,078,779 |
| (配当等相当額) | (1,095,558,717) |
| (売買損益相当額) | (531,520,062) |
| (G) 計(D+E+F) | 1,904,688,045 |
| (H) 収益分配金 | △ 226,178,238 |
| 次期繰越損益金(G+H) | 1,678,509,807 |
| 追加信託差損益金 | 1,627,078,779 |
| (配当等相当額) | (1,096,962,434) |
| (売買損益相当額) | (530,116,345) |
| 分配準備積立金 | 51,431,028 |

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2018年4月28日～2019年5月7日)は以下の通りです。

| 項 目 | 当 期 |
|------------------------------|--------------------------|
| | 2018年4月28日～ 2019年5月7日 |
| a. 配当等収益(経費控除後) | 24,833,031円 |
| b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後) | 178,787,155円 |
| c. 信託約款に定める収益調整金 | 1,627,078,779円 |
| d. 信託約款に定める分配準備積立金 | 73,989,080円 |
| e. 分配対象収益(a+b+c+d) | 1,904,688,045円 |
| f. 分配対象収益(1万口当たり) | 7,242円 |
| g. 分配金 | 226,178,238円 |
| h. 分配金(1万口当たり) | 860円 |

<Aコース>

○分配金のお知らせ

| | |
|----------------|------|
| 1万口当たり分配金（税込み） | 860円 |
|----------------|------|

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

信託期間を5年更新し、信託期間終了日を2025年4月28日とする所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2019年1月18日>

<Bコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年4月28日～2019年5月7日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|-------|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 391 | 1.964 | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| （ 投 信 会 社 ） | (221) | (1.110) | ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等 |
| （ 販 売 会 社 ） | (155) | (0.777) | 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等 |
| （ 受 託 会 社 ） | (15) | (0.078) | ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等 |
| (b) 有 価 証 券 取 引 税 | 9 | 0.045 | (b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| （ 株 式 ） | (9) | (0.045) | |
| (c) そ の 他 費 用 | 4 | 0.022 | (c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （ 保 管 費 用 ） | (4) | (0.018) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| （ 監 査 費 用 ） | (1) | (0.003) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| （ そ の 他 ） | (0) | (0.000) | 信託事務の処理に要するその他の諸費用 |
| 合 計 | 404 | 2.031 | |
| 期中の平均基準価額は、19,907円です。 | | | |

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2018年4月28日～2019年5月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘 柄 | 設 定 | | 解 約 | |
|---------------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| 野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド | 千口 2,133,076 | 千円 6,826,722 | 千口 1,540,425 | 千円 4,634,194 |

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2018年4月28日～2019年5月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 | |
|---------------------|---------------------------------------|--|
| | 野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド | |
| (a) 期中の株式売買金額 | 15,992,845千円 | |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 11,256,942千円 | |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 1.42 | |

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年4月28日～2019年5月7日)

利害関係人との取引状況

<野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 Bコース>
該当事項はございません。

<野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド>

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | |
|--------|-----------|--------------------|-----|-----------|--------------------|-----|
| | | 百万円 | % | | 百万円 | % |
| 為替直物取引 | 7,002 | 278 | 4.0 | 2,951 | 112 | 3.8 |

平均保有割合 75.6%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

<Bコース>

○組入資産の明細

(2019年5月7日現在)

親投資信託残高

| 銘 柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|---------------------------------------|-----------|-----------|------------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| 野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド | 2,754,045 | 3,346,696 | 11,130,109 |

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2019年5月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|---------------------------------------|------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド | 11,130,109 | 93.5 |
| コール・ローン等、その他 | 773,037 | 6.5 |
| 投資信託財産総額 | 11,903,146 | 100.0 |

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(15,222,773千円)の投資信託財産総額(16,242,190千円)に対する比率は93.7%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=110.69円、1香港ドル=14.11円、1ウォン=0.0945円。

<Bコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年5月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|---|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 11,903,146,400 |
| コール・ローン等 | 176,536,780 |
| 野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド(閉鎖) | 11,130,109,620 |
| 未収入金 | 596,500,000 |
| (B) 負債 | 724,526,521 |
| 未払収益分配金 | 592,438,842 |
| 未払解約金 | 47,794,350 |
| 未払信託報酬 | 84,150,414 |
| 未払利息 | 350 |
| その他未払費用 | 142,565 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 11,178,619,879 |
| 元本 | 5,435,218,735 |
| 次期繰越損益金 | 5,743,401,144 |
| (D) 受益権総口数 | 5,435,218,735口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 20,567円 |

(注) 期首元本額は3,964,883,828円、期中追加設定元本額は3,195,488,587円、期中一部解約元本額は1,725,153,680円、1口当たり純資産額は2,0567円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額71,992,263円。(野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 マザーファンド)

○損益の状況 (2018年4月28日～2019年5月7日)

| 項 目 | 当 期 |
|--------------------|------------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | △ 45,609 |
| 支払利息 | △ 45,609 |
| (B) 有価証券売買損益 | 931,560,584 |
| 売買益 | 1,196,184,502 |
| 売買損 | △ 264,623,918 |
| (C) 信託報酬等 | △ 174,828,252 |
| (D) 当期繰越損益金(A+B+C) | 756,686,723 |
| (E) 前期繰越損益金 | 1,096,336,706 |
| (F) 追加信託差損益金 | 4,482,816,557 |
| (配当等相当額) | (2,929,292,698) |
| (売買損益相当額) | (1,553,523,859) |
| (G) 計(D+E+F) | 6,335,839,986 |
| (H) 収益分配金 | △ 592,438,842 |
| 次期繰越損益金(G+H) | 5,743,401,144 |
| 追加信託差損益金 | 4,482,816,557 |
| (配当等相当額) | (2,932,497,789) |
| (売買損益相当額) | (1,550,318,768) |
| 分配準備積立金 | 1,260,584,587 |

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2018年4月28日～2019年5月7日)は以下の通りです。

| 項 目 | 当 期 |
|------------------------------|--------------------------|
| | 2018年4月28日～ 2019年5月7日 |
| a. 配当等収益(経費控除後) | 81,786,510円 |
| b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後) | 674,900,213円 |
| c. 信託約款に定める収益調整金 | 4,482,816,557円 |
| d. 信託約款に定める分配準備積立金 | 1,096,336,706円 |
| e. 分配対象収益(a+b+c+d) | 6,335,839,986円 |
| f. 分配対象収益(1万口当たり) | 11,656円 |
| g. 分配金 | 592,438,842円 |
| h. 分配金(1万口当たり) | 1,090円 |

<Bコース>

○分配金のお知らせ

| | |
|------------------|--------|
| 1 万口当たり分配金 (税込み) | 1,090円 |
|------------------|--------|

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

○お知らせ

信託期間を5年更新し、信託期間終了日を2025年4月28日とする所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2019年1月18日>

野村クラウドコンピューティング& スマートグリッド関連株投信 マザーファンド

運用報告書

第9期（決算日2019年5月7日）

作成対象期間（2018年4月28日～2019年5月7日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|---|
| 運用方針 | 世界のクラウドコンピューティング関連企業の株式およびスマートグリッド関連企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。株式への投資にあたっては、独自のボトムアップリサーチにより各銘柄にレーティングを付与し、投資候補銘柄を選別します。各銘柄のレーティングに加え、株価の割安度、流動性等を勘案し、クラウドコンピューティング関連企業およびスマートグリッド関連企業の株式への投資配分にも配慮した上で、ポートフォリオを構築します。 |
| 主な投資対象 | 世界のクラウドコンピューティング関連企業の株式およびスマートグリッド関連企業の株式を主要投資対象とします。 |
| 主な投資制限 | 株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。 |

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | 株組入比率 | 株先物比率 | 純資産額 |
|----------------|--------|-------|-------|-------|--------|
| | 期騰落 | 中率 | | | |
| | 円 | % | % | % | 百万円 |
| 5期(2015年4月27日) | 22,159 | 35.0 | 99.7 | — | 10,446 |
| 6期(2016年4月27日) | 18,390 | △17.0 | 96.5 | — | 7,383 |
| 7期(2017年4月27日) | 23,694 | 28.8 | 94.0 | — | 7,433 |
| 8期(2018年4月27日) | 29,137 | 23.0 | 91.3 | — | 10,622 |
| 9期(2019年5月7日) | 33,257 | 14.1 | 94.4 | — | 15,419 |

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っておらず、また、当ファンドの主要投資対象であるクラウドコンピューティング関連企業およびスマートグリッド関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

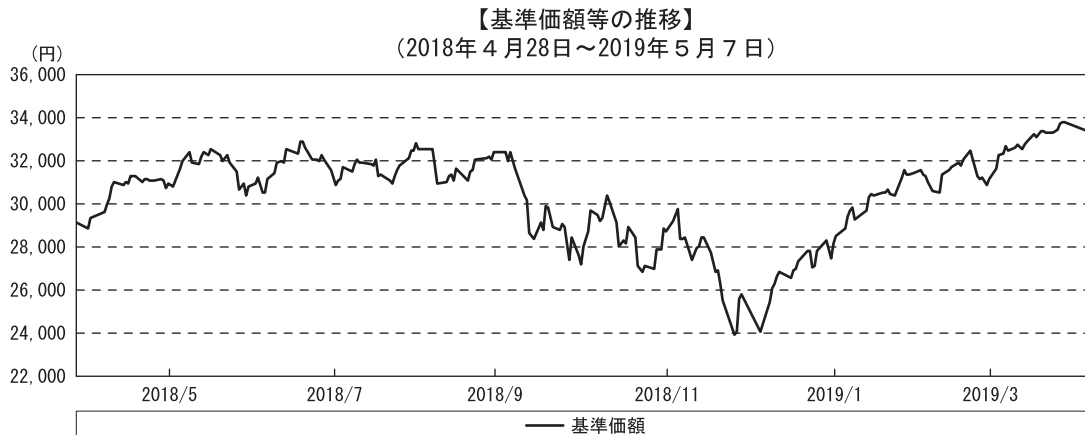
| 年月日 | 基準価額 | | 株組入比率 | 株先物比率 |
|--------------------|-------------|--------|-----------|--------|
| | 騰落 | 率 | | |
| (期首) 2018年4月27日 | 円 29,137 | % — | % 91.3 | % — |
| 5月末 | 30,957 | 6.2 | 89.7 | — |
| 6月末 | 30,808 | 5.7 | 95.4 | — |
| 7月末 | 30,895 | 6.0 | 95.2 | — |
| 8月末 | 32,519 | 11.6 | 95.9 | — |
| 9月末 | 32,413 | 11.2 | 98.0 | — |
| 10月末 | 28,021 | △3.8 | 96.4 | — |
| 11月末 | 28,697 | △1.5 | 95.2 | — |
| 12月末 | 25,782 | △11.5 | 97.2 | — |
| 2019年1月末 | 28,165 | △3.3 | 98.5 | — |
| 2月末 | 31,390 | 7.7 | 98.2 | — |
| 3月末 | 31,178 | 7.0 | 92.0 | — |
| 4月末 | 33,797 | 16.0 | 94.5 | — |
| (期末) 2019年5月7日 | 33,257 | 14.1 | 94.4 | — |

* 騰落率は期首比です。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首29,137円から期末33,257円になりました。

- ・ 2018年5月、米国の主要企業の1－3月期決算が好調であったことや4月の雇用統計で賃金上昇が伸び悩んだことで利上げペースが緩やかになると見られたことなどから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 10月、米長期金利が上昇したことや、米中貿易摩擦の長期化が懸念され世界経済の先行きを不安視する見方が広がったことなどから、株式市場が下落したこと。
- ・ 12月、カナダ当局による中国通信機器大手企業の幹部逮捕などを受けた米中貿易摩擦懸念の再燃や米景気減速への警戒感などを背景に、株式市場が下落したこと。また、米政権運営の不透明感や世界的な株安を受け投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景にドル安・円高となったこと。
- ・ 2019年1月、米国の主要企業の2018年10－12月期決算が堅調な滑り出しとなったことや、FRB（米連邦準備制度理事会）が金融引き締めには慎重な姿勢を表明したことなどから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 2月、米中貿易協議の進展や米政府機関の再閉鎖回避への期待が高まったことなどから、株式市場が上昇したこと。また、貿易協議の進展への期待などを背景に投資家のリスク回避姿勢が弱まったことから、ドル高・円安となったこと。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

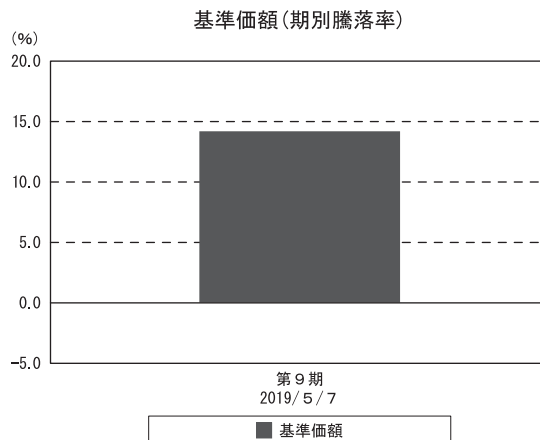
・期中の主な動き

- (1) 世界的な情報技術等の発展、普及により恩恵を受けると考えられる、世界のクラウドコンピューティング関連企業の株式およびスマートグリッド関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、株価の割安度、流動性等を勘案した上で投資銘柄を選定しました。クラウドコンピューティング関連企業とは、ハードウェア機能、ソフトウェア機能、アプリケーション等の様々なサービスを、インターネットを通じて提供する企業や、それら機能やサービスを提供するための媒体となる通信機器を製造する企業等をいいます。また、スマートグリッド関連企業とは、スマートグリッド構築にあたって、電力情報の双方向化、電源の分散化、電力供給の安定化等に寄与する、通信・制御システムを提供する企業や、送配電網関連機器や電力貯蔵装置等を製造する企業等をいいます。
- (2) バリュエーション（投資価値評価）の観点から銘柄入れ替えや投資比率の変更を行いました。具体的には、米国のソフトウェアメーカーなどを買い増しし、米国のインターネットメディア会社などを一部売却しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っておらず、また、当ファンドの主要投資対象であるクラウドコンピューティング関連企業およびスマートグリッド関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



○今後の運用方針

- ・世界的な情報技術等の発展、普及により恩恵を受けると考えられる、世界のクラウドコンピューティング関連企業の株式およびスマートグリッド関連企業の株式に引き続き投資をしていきます。
- ・テクノロジー分野においては、クラウド導入が今後も大きな流れであり続けると考えています。一方で、市場心理の変化や予期せぬ成長鈍化などにより株価変動が大きくなることも考えられるので、市場のリスクに注視してまいります。引き続き、組入候補銘柄を精査し、投資価値があると判断した銘柄をポートフォリオに組み入れていきたいと考えております。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○1万口当たりの費用明細

(2018年4月28日～2019年5月7日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|---|---------------------|-----------------------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) | 円 14 (14) | % 0.045 (0.045) | (a)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他) | 6 (6) (0) | 0.018 (0.018) (0.000) | (b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用 |
| 合 計 | 20 | 0.063 | |
| 期中の平均基準価額は、30,289円です。 | | | |

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年4月28日～2019年5月7日)

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|---|------|--------------|------------------------------|-----------------------|----------------------------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 外 | アメリカ | 百株 11,477 | 千米ドル 88,293 | 百株 6,012 (323) | 千米ドル 53,505 (2,095) |
| | 香港 | 149 (-) | 千香港ドル 5,738 (△0.92453) | 40 | 千香港ドル 1,263 |
| 国 | 韓国 | 98 (178) | 千ウォン 468,184 (-) | 25 | 千ウォン 103,078 |

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

*()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2018年4月28日～2019年5月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|--------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 15,992,845千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 11,256,942千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 1.42 |

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年4月28日～2019年5月7日)

利害関係人との取引状況

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | |
|--------|--------------|--------------------|---------------|--------------|--------------------|---------------|
| | | | $\frac{B}{A}$ | | | $\frac{D}{C}$ |
| 為替直物取引 | 百万円 7,002 | 百万円 278 | % 4.0 | 百万円 2,951 | 百万円 112 | % 3.8 |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2019年5月7日現在)

外国株式

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | | 業 種 等 |
|---------------------------------|---------|-------|-------|---------|----------------------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (アメリカ) | 百株 | 百株 | 千米ドル | 千円 | |
| ADOBE INC | — | 101 | 2,873 | 318,065 | ソフトウェア |
| ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR | 245 | 259 | 4,883 | 540,597 | インターネット販売・通信販売 |
| ALPHABET INC-CL A | 39 | 5 | 644 | 71,336 | インタラクティブ・メディアおよびサービス |
| AMAZON.COM INC | 23 | 18 | 3,540 | 391,870 | インターネット販売・通信販売 |
| ANALOG DEVICES INC | — | 183 | 2,113 | 233,950 | 半導体・半導体製造装置 |
| APPLE INC | 392 | 274 | 5,729 | 634,146 | コンピュータ・周辺機器 |
| APPLIED MATERIALS | 680 | 336 | 1,452 | 160,763 | 半導体・半導体製造装置 |
| BAIDU INC - SPON ADR | 89 | 131 | 2,165 | 239,714 | インタラクティブ・メディアおよびサービス |
| BOOKING HOLDINGS INC | 6 | 5 | 972 | 107,621 | インターネット販売・通信販売 |
| BROADCOM INC | 104 | 154 | 4,807 | 532,144 | 半導体・半導体製造装置 |
| CARE.COM INC | 200 | 295 | 489 | 54,143 | インタラクティブ・メディアおよびサービス |
| CISCO SYSTEMS | 316 | 467 | 2,549 | 282,248 | 通信機器 |
| COHERENT INC | 92 | 136 | 2,017 | 223,283 | 電子装置・機器・部品 |
| CRITEO SA-SPON ADR | 503 | 742 | 1,440 | 159,432 | メディア |
| FACEBOOK INC-A | 318 | 313 | 6,069 | 671,823 | インタラクティブ・メディアおよびサービス |
| FORMFACTOR INC | 261 | 385 | 682 | 75,576 | 半導体・半導体製造装置 |
| HP INC | 447 | 660 | 1,326 | 146,790 | コンピュータ・周辺機器 |
| INTEL CORP | 613 | 1,310 | 6,713 | 743,163 | 半導体・半導体製造装置 |
| INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES | 64 | 94 | 1,322 | 146,374 | 情報技術サービス |
| LAM RESEARCH | 168 | 149 | 3,058 | 338,589 | 半導体・半導体製造装置 |
| LUMENTUM HOLDINGS INC | 160 | — | — | — | 通信機器 |
| MICROSOFT CORP | 57 | 677 | 8,684 | 961,312 | ソフトウェア |
| MICRON TECHNOLOGY | 956 | 916 | 3,860 | 427,281 | 半導体・半導体製造装置 |
| MICROSEMI CORP | 311 | — | — | — | 半導体・半導体製造装置 |
| NETAPP INC | 163 | — | — | — | コンピュータ・周辺機器 |
| NETFLIX INC | — | 56 | 2,150 | 238,077 | 娯楽 |
| NVIDIA CORP | 61 | 230 | 4,138 | 458,073 | 半導体・半導体製造装置 |
| ON SEMICONDUCTOR CORPORATION | 996 | 1,470 | 3,376 | 373,769 | 半導体・半導体製造装置 |
| ORACLE CORPORATION | 329 | 236 | 1,298 | 143,708 | ソフトウェア |
| PAYPAL HOLDINGS INC | 304 | 448 | 4,974 | 550,676 | 情報技術サービス |
| QUALCOMM INC | 112 | 165 | 1,464 | 162,057 | 半導体・半導体製造装置 |
| SALESFORCE.COM INC | 127 | 187 | 3,054 | 338,068 | ソフトウェア |
| SERVICENOW INC | 78 | 169 | 4,558 | 504,610 | ソフトウェア |
| SKYWORKS SOLUTIONS INC | 216 | 211 | 1,826 | 202,168 | 半導体・半導体製造装置 |
| SNAP INC-A | 950 | 1,402 | 1,651 | 182,779 | インタラクティブ・メディアおよびサービス |
| SPLUNK INC | 221 | 144 | 1,956 | 216,537 | ソフトウェア |
| SQUARE INC - A | — | 718 | 5,039 | 557,828 | 情報技術サービス |
| STMICROELECTRONICS NV-NY SHS | 529 | 781 | 1,369 | 151,641 | 半導体・半導体製造装置 |
| SYMANTEC CORP | 262 | 1,117 | 2,591 | 286,902 | ソフトウェア |
| TERADYNE INC | 568 | 338 | 1,642 | 181,780 | 半導体・半導体製造装置 |
| TESLA INC | 72 | 147 | 3,767 | 417,029 | 自動車 |
| TRADE DESK INC/THE -CLASS A | 250 | 249 | 5,628 | 623,015 | ソフトウェア |
| II-VI INC | 169 | 249 | 987 | 109,276 | 電子装置・機器・部品 |
| VMWARE INC - CLASS A | 98 | 145 | 2,940 | 325,494 | ソフトウェア |
| YELP INC | 602 | 888 | 3,617 | 400,436 | インタラクティブ・メディアおよびサービス |
| MARVELL TECHNOLOGY GROUP LTD | 526 | 776 | 1,895 | 209,842 | 半導体・半導体製造装置 |

| 銘柄 | 株数 | 株数 | 評価額 | | 業種等 |
|------------------------------|------------------|--------------|-------------------|----------------|-----------------------|
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (アメリカ) SEAGATE TECHNOLOGY | 百株 176 | 百株 259 | 千米ドル 1,280 | 千円 141,783 | コンピュータ・周辺機器 |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 12,873 43 | 18,014 44 | 128,609 - | 14,235,787 <92.3%> |
| (香港) TENCENT HOLDINGS LTD | 289 | 398 | 千香港ドル 14,948 | 210,928 | インタラクティブ・メディアおよびサービス |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 289 1 | 398 1 | 14,948 - | 210,928 <1.4%> |
| (韓国) SAMSUNG ELECTRONICS | 3 | 255 | 千ウォン 1,156,509 | 109,290 | コンピュータ・周辺機器 |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 3 1 | 255 1 | 1,156,509 - | 109,290 <0.7%> |
| 合計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 13,165 45 | 18,668 46 | - - | 14,556,005 <94.4%> |

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

*株数・評価額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2019年5月7日現在)

| 項目 | 当期末 | |
|--------------|------------------|-----------|
| | 評価額 | 比率 |
| 株式 | 千円 14,556,005 | % 89.6 |
| コール・ローン等、その他 | 1,686,185 | 10.4 |
| 投資信託財産総額 | 16,242,190 | 100.0 |

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産(15,222,773千円)の投資信託財産総額(16,242,190千円)に対する比率は93.7%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=110.69円、1香港ドル=14.11円、1ウォン=0.0945円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年5月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 16,242,190,286 |
| コール・ローン等 | 1,380,904,323 |
| 株式(評価額) | 14,556,005,983 |
| 未収入金 | 300,640,176 |
| 未収配当金 | 4,639,804 |
| (B) 負債 | 822,502,021 |
| 未払解約金 | 822,500,000 |
| 未払利息 | 2,021 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 15,419,688,265 |
| 元本 | 4,636,493,820 |
| 次期繰越損益金 | 10,783,194,445 |
| (D) 受益権総口数 | 4,636,493,820口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 33,257円 |

(注) 期首元本額は3,645,841,115円、期中追加設定元本額は3,185,902,432円、期中一部解約元本額は2,195,249,727円、1口当たり純資産額は3,3257円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 Bコース 3,346,696,822円
 ・野村クラウドコンピューティング&スマートグリッド関連株投信 Aコース 1,289,796,998円

○損益の状況 (2018年4月28日～2019年5月7日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|-----------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 134,453,375 |
| 受取配当金 | 127,597,272 |
| 受取利息 | 4,959,025 |
| その他収益金 | 2,039,534 |
| 支払利息 | △ 142,456 |
| (B) 有価証券売買損益 | 1,138,141,671 |
| 売買益 | 2,227,497,788 |
| 売買損 | △ 1,089,356,117 |
| (C) 保管費用等 | △ 2,142,543 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 1,270,452,503 |
| (E) 前期繰越損益金 | 6,977,118,647 |
| (F) 追加信託差損益金 | 6,970,809,568 |
| (G) 解約差損益金 | △ 4,435,186,273 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 10,783,194,445 |
| 次期繰越損益金(H) | 10,783,194,445 |

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2019年5月7日現在)

| 年 月 | 日 |
|---------|----------|
| 2019年5月 | 27、30 |
| 6月 | 10、20 |
| 7月 | 4 |
| 8月 | — |
| 9月 | 2 |
| 10月 | 3 |
| 11月 | 11、28 |
| 12月 | 24、25、26 |

※2019年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識している情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。